



子どもが主役

おおさき子ども フェスティバル

2月18日（土）、町総合体育館において『おおさき子どもフェスティバル』が開催されました。

大崎町子ども会育成連絡協議会・大隅地域子ども会育成連絡協議会が主催したもので、町内から160人の児童・生徒が参加しました。

オープニングでは、中沖校区子ども会による棒踊りが披露されました。

その後、会場では、創作活動として竹笛づくり、凧づくり、スポーツ体験として長なわとびが行われました。

これは、ゲームなどに興じることが多くなった現代っ子に、昔ながらの手作りの遊びの楽しさを味わってもらおうと企画されたもので、子どもたちは、改めてものづくりの楽しさ、完成した時の感動を味わっていました。



竹笛づくり

創作活動では、NPO法人わんぱーく（代表：新宮邦久さん）協力のもと、竹笛づくりが行われました。

竹笛づくりは本体と吹き口の大小2本の竹を使用します。本体には、丸い穴が開いており、その穴に吹き口を近づけ音を出します。2本の竹をつなげる位置や角度によって音が出る仕組みになっており、いい音が出る角度を探しながら、接着剤で取り付けました。

高い音や低い音などいろいろな笛が完成し、会場のあちらこちらで「ピー、ピー、ピー」と笛の音が響いていました。

